

# 木栄会通信

## 伊東社長就任記念！木栄会協賛創立64周年記念市

『伊東社長就任記念 木栄会協賛創立64周年記念市』が11月28日に盛雲に開催されました。

参加社は総勢100社を超える来市者は150名を超える結果となり、年に一度の記念市に恥じない規模で開催することができました。これもひとえに記念市に向け、出荷をいただいた方々ならびに年末のお忙しい中、足を運んでいただいた買ひ方の皆様方のおかげであると考えております。

当日は午前中雨が降るなど、いささか不安定な天候ではありましたが開市時間には天候が回復し幸先の良い開市となりました。

開市に先立ち、古賀木栄会会長より、挨拶がありました。

木栄会協賛市にお越しいただき誠にありがとうございました。木栄会役員一同、皆様のために市を開催したいと考えております。本日は年末に皆様の懐が暖かく



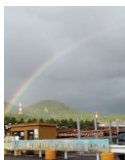
なるよう、特に奮って入札をお願いいたします。夜の部も含めて皆様と交流を深めたいと考えております。本日の市はよろしくお願ひ申し上げます。

続いて、伊万里木材市場 伊東より挨拶を行いました。

挨拶に先立ち、前代表取締役からの相続に関して一言申し上げます。本年1月に前代表取締役の林が急逝いたしました。同年2月に開催いたしましたお別れの会では皆様から多くの厚情を賜りましたことお礼申し上げます。事業継承に伴う、様々な手続きや内容の精査等多くの時間を要しましたが10月末をもって円満に事業継承が完了いたしました。

これによりやく完全に社長職を全うする体制ができました。今回の創立64周年市ある意味で社長として開催する最初の市であると思っています。そのような市にかくも多くのお客様が来市していただいていること大変ありがたく感じています。

一方、世の中に目



12月号  
Vol.137

毎月7日発行



発行所

株式会社 伊万里木材市場木栄会事務局

〒八四九-0252

佐賀県伊万里市山代町楠久津一四五番二〇

TEL 〇九五五-1021183 (代表)

FAX 〇九五五-1812855

うございました。皆様のおかげで協賛市を無事終えることができました。来年も是非、宜しくお願ひいたします。

### 木栄会 今後の活動について

先日の木栄会協賛創立64周年記念市終了後、夕方の懇親会に合わせて今後の活動についての説明を行いました。設立から27年を迎え、今までは協賛市を中心に会員様の交流の場を重きに活動をして参りましたが、近年の木材流通の変化などもあり事務局として会員の皆様に対しても意義ある活動ができておりませんでした。

今後は、伊万里木材市場グループの持つ川上・川中の事業取り組みを最大限に生かし、地域の木材供給を会員の皆様と一緒に行う事とさせていただきます。

※資料と合わせて、今年度の会費のご案内も同封しておりますので何卒、よろしくお願ひいたします。

不明な点があればお気軽に（連絡下さい）

〇 Contact 02-11000

mokukukai@imarimokuzai.co.jp

# 木材動向①

## ◎素材

11月全社素材取扱量は45,300㎡となり、伊東社長就任記念 創立64周年記念市という事もあり、皆様より多大な出荷をいただきまして、先月に比べ3,000㎡増との取扱いとなりました。11月に入り出材が増えてきた

ものの、九州北部、中部エリアを見て例年と比べれば未だ出材量が少な々、原木価格は上がったおり、年内は間違いない維持する見込みとなっております。

また、積雪が心配な時期となつてきてまして来年は寒気の影響でトカ雪が降る予報もあるので年明け以降の出材も心配されることとなります。その中で、弊社としては自社山生産を増やし、皆様へ安定的に供給出来るように努力していきます。

創立64周年記念市の結果として、伊東社長就任記念という事で、価格も祝儀相場となり大変盛大に行えました。

- 松丸太販売価格は、
- 4m1618cm 直 24,000円
  - 4m1618cm 小曲 23,230円
  - 4m2022cm 直 24,130円
  - 4m2022cm 小曲 22,900円/㎡でした。
- 松丸太の最高落札は、鍋島林業様の7m50cm141,000円/㎡でした。

た。

杉丸太の販売価格は、

- 4m1416cm 直 16,000円
- 4m1822cm 直 15,000円
- 4m1822cm 小曲 13,000円
- 4m2428cm 直 15,500円
- 4m2428cm 小曲 13,000円/㎡と、価格は安定しております。

杉丸太の最高落札額は、小国町森林組合様の出荷で、8m62cm211,000円/㎡でした。

（ご出荷・ご購入誠に有難うございました！）

12月の出材状況としては、杉松共に先月に引き続き入荷が多く、1月28日より4日間で未整理材が3,000㎡を超える勢いで入荷しております。九州全体的に出材状況は良くなつてきていますが、原木価格としては現在のような状況が来年で以降も続いていると思われまふ。弊社として、12月20日の納市までしっかりと準備をしていきますので、来市のほどお待ちしております。

また令和7年1月10日に初市安全祈願祭を行いますので併せまして、来市のほどよろしくお願ひします！

(本社素材部)

## ◎製品



11月28日(木)伊東社長就任及び木栄会協賛創立64周年記念市を開

催し、市は社長礼元コーナーから始まり入札が終わるまで、久しぶりに市に賑わいがありました。悪天候に関わらず御来市されたお客様、出材いただきました製材工場様、誠にありがとうございました。

市売りに相場についてはスポット的な安価な商品もありましたが概ね下記の相場感での販売となりました。

- 11月の当市場の相場は、
- ヒノキGR土台1等上4m105X105 50,000円/㎡
- ヒノキGR土台1等上4m120X120 52,000円/㎡
- ヒノキKD土台A4m105X105 70,000円/㎡
- スギGR母屋角1等上38,000円/㎡
- スギKD母屋角特1 65,000円/㎡
- スギGR平角特1 4m105X1500180 (120厚) 40,000円/㎡
- スギKD平角特1 4m105X1500180 (120厚) 40,000円/㎡
- スギKD (120厚) 65,000円/㎡
- スギGR小割30X45, 45X45, 45X60 特1 48,000円/㎡
- スギGR間柱30X105 (前月比横ばい)
- スギGR間柱30X150, 45X105 (前月比横ばい)
- スギKD小割30X45, 45X45 45X60 (68,000円/㎡)
- スギKD間柱30X105, 45X105 (62,000円/㎡)
- スギKD小割30X45, 45X45 45X60 (68,000円/㎡)

11月に入つても荷動きは良くない状況で、製材工場の原木在庫は少な々、原木不足と人手不足で稼働率が伸び悩んでいきます。戸建住宅が少なくなっている為にスギ・ヒノキのKD 構造材、外材構造材も動きが悪く、造作材も材木店の仕事が少ないため、纏まつて荷が動くことがないです。住宅新築、改修の需要低迷により資材全体の需給が緩み、単価を下げてでも買い気になつてはならず、必要最小限の当用買いが続いている状況です。国産材構造材は依然として需要が弱いが、夏場以降、原木不足が続いており、今後は品目により不足感が出て値上がりも予想されています。今年はこのままの市況で終わると見解されています。

- スギGR土台1等上4m105X105 50,000円/㎡
- スギGR土台1等上4m120X120 52,000円/㎡
- スギKD土台A4m105X105 70,000円/㎡
- スギGR母屋角1等上38,000円/㎡
- スギKD母屋角特1 65,000円/㎡
- スギGR平角特1 4m105X1500180 (120厚) 40,000円/㎡
- スギKD平角特1 4m105X1500180 (120厚) 40,000円/㎡
- スギKD (120厚) 65,000円/㎡
- スギGR小割30X45, 45X45, 45X60 特1 48,000円/㎡
- スギGR間柱30X105 (前月比横ばい)
- スギGR間柱30X150, 45X105 (前月比横ばい)
- スギKD小割30X45, 45X45 45X60 (68,000円/㎡)
- スギKD間柱30X105, 45X105 (62,000円/㎡)
- スギKD小割30X45, 45X45 45X60 (68,000円/㎡)

(本社製品部)

# 木材動向②

## 住宅着工統計

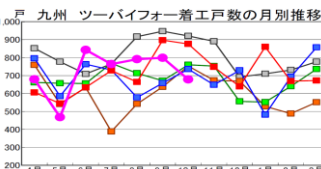
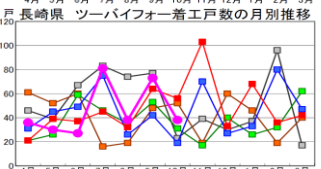
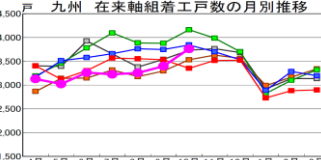
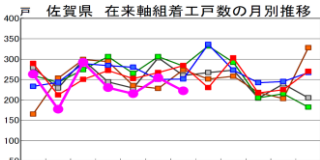
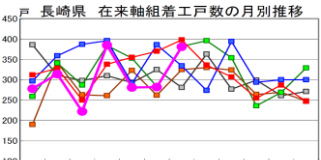
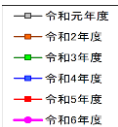
2024年11月9日発表  
10月分/出典：(株)山田事務所

◆概況/コメント  
10月の新設住宅着工は、持家が分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比2.9%の減少となった。また、季節調整済比率換算値では前月比2.7%の減少となった。

全国工法別	木造		2×4		木質7層D	
	戸数	前年同月比	戸数	前年同月比	戸数	前年同月比
	41,750	3.0%	31,888	3.6%	9,007	0.7%
					885	4.1%

全国利用関係別	合計		持家		貸家	
	戸数	前年同月比	戸数	前年同月比	戸数	前年同月比
	69,669	-2.9%	19,705	9.0%	29,541	-6.7%
					19,577	-9.3%
					8,837	-13.1%
					10,511	-7.5%

●九州地区と佐賀県の在来軸組及び2×4着工急減グラフ  
令和6年10月九州地区の新設住宅着工戸数は、7,189戸、対前年同月比で12.0%増、同様に佐賀県が7,5戸、29.3%減、長崎県601戸、8.9%増となった。新設住宅着工戸数について九州管内でみると、福岡県の3,099戸に続き、熊本県1,140戸、大分県671戸で対前年同月比も増加傾向となった。



## 営業所だより 福岡営業所

10月の猛暑日、11月の夏目など今までになく暑い日が続いていましたが、12月に入りようやく晩秋初冬といった言葉があてはまされたように感じられました。皆様がおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。営業所ではカメムシ達が冬ごもりの支度なのか事務所内外をウロウロしています。

さて、話が変わりますが添田町では去る11月9日に第75回福岡県植樹祭が開かれました。服部知事をはじめ多数の県議の方々、近隣市町村の首長が参加されるなど盛大なものとなりました。

伊万里木材市場としては添田町林業推進協議会会員として参加をさせていただきます。

歓迎アトラクション



では福岡営業所の所在する野田地区の伝統芸能である「野田獅子舞」が演じられました。私自身が知らなかった地区行事で子供たちが輪になり太鼓をたたき、その横で大人の男性たちが二体の獅子舞を振るうというもので圧巻でもあり、子供たちは可愛くもありという素晴らしいものでした。毎年、田川市郡では5月頃に各地で神幸祭が行われるのですが、添田町内の神幸祭時に福岡営業所の下にある加茂神社にて無

病息災、豊作祈願、五穀豊穡を願い奉納される獅子舞らしく次回開催時には私も見学にいきたいと思えます。

大会テーマで「一森になれ 未来へ続く」小さな芽は添田小学校の6年の方が応募されたもので、私共、山に関わる者にとっても良い言葉だと感銘を受けた次第です。

その後、地元小学生で結成された緑の少年団へカワツザクラの苗木が手渡され、会場であるオークホール前に植栽の式典が行われたのですが、このオークホール周囲には既に河津桜が植えられており、毎年、2月頃に満開となり町内外からの見物客の目を惹きつけています。



添田町にはこのオークホール周辺のカワツザクラ、添田公園のソメイヨシノと桜の咲き誇る箇所がありますが、福岡営業所の周囲にも桜が植えられています。3月後半から4月はじめには満開となり、とても綺麗ですので桜見物も合わせご来所されてみてはいかがでしょうか。





◎「お客様、こちら見積り依頼頂いた山の登記簿です。5筆あってそのうち1筆、名義人が〇〇さんとなっておりますが、どなたでしょうか？」

「あーそりや、ひいじいさんの名前じゃ。」

先日、所有者様と立木のお見積りをお見せした時の会話です。

森林整備課では山の所有者様から立木を買わせて頂く際、不正な売買を防ぐ為、その土地の登記簿を取得し登記名義人を確認します。しかし山林において、右のように所有者と名義人が一致しないというのは残念ながらよくあることです。今回は例としてこの所有者様(以下Sさん)のエピソードをお話したいと思えます。

登記簿をしげしげと眺めるSさんに私は伝えました。「名義が変わっていないけれども固定資産税を納めていればS様が所有者と見えるかも知れません。今年の納税通知はどうでしたか？」それから納税明細をバラバラめくるとSさん過去の郵便物までひっくり返しますがその筆の記載は見当たりません。

さて何故でしょうか？昔の記録すぎて(明治30年売買)した課税が漏れているのでしょうか？Sさんと一緒に税務課で聞いてみることにしました。以下担当の方の言です。

◆相続の済んでいない所有山林に課

税通知が来ていないという時に考えられることは4パターンある。※K町の場合

- ①保安林である。
- ②自分でない他の相続権者が「管理者」として名乗り出ており固定資産税を支払っている。
- ③その人の相続権者が全員亡くなっているか存命でも住所・電話番号が不明で連絡が全く取れない。
- ④その人の持っている土地すべての筆の課税標準額の合計が免税点未満であれば課税はされない。

免税点というものは、固定資産の課税標準額が一定以下の場合には課税されないという制度で、土地は30万円が免税点になります。Sさんの場合曾祖父の〇〇さんの名義になっている土地の課税標準額合計が30万円を下回っていたため、納税の通知が来なかったというこのようです。

また、故人の所有山林の課税状況がどうであるかは直系の子孫であれば税務課で教えてくれるそうです。今回はまずSさんの戸籍を取り、祖父、曾祖父と戸籍を取っていき曾祖父の名義帳を請求し以上の方が判明しました。「手数料はかかったけど知れて良かったです。」とSさんは苦笑していました。その後Sさんは「出来ることなら相続を済ませたい」と司法書士の方に手続きを依頼しましたが、かなり時間が

かかると言われたそうでSさんのお話はいったん終わらせて頂きます。

法務省のパンフレットによると、令和8年4月1日より「所有不動産記録証明制度」という制度がスタートし、故人の所有している不動産を一括で請求できるものになります。現在、所有不動産は名義帳でしか確認できず市町村ごとに取得しなければなりません。この制度が施行されれば、遠方の先祖の土地も一括で把握でき所有者不明の土地問題の解消につながるのではないのでしょうか。

私もこういった制度を学びお客様にご紹介して、自分で手入れた山の木を売れないという嘆く方が少しでも笑顔になるよう勉強していきたいと思えます。





今年度も大変お世話になりました。  
二〇二五年も  
何卒よろしく  
お願いいたします

令和7年1月10日(金)

## 初市商売繁盛と 安全祈願祭

当日は10時から安全祈願祭の神事を行います  
皆様のご来市を心よりお待ちしております

伊万里木材市場

佐賀県伊万里市山代町柳久津45番30  
TEL 0955-20-2183 FAX 0955-28-2855  
ホームページ http://www.imarimokuzai.co.jp

2025年(令和7年)からの市の開催要項が変わります。詳しくは、[www.imarimokuzai.co.jp](http://www.imarimokuzai.co.jp) をご覧ください!

編集後記



◎早いもので2024年もあとわずかの年の瀬ともなるとなったが皆急いでいて世知辛さを感じる。そんな中、心がほんのり温まる看板を見つけました。そこは図書館の駐車場。若木に排気ガスが当たらないように前進駐車をお願いする看板だ。バックで駐車しようとして、看板に気がきハんで車を切りなおして向きを変える車もよく見かける。みんなちゃんとつじじの若木を思いやっている。人の優しさに触れた気がした。看板には、ちゃんと帰りの心配までしてある。お帰りはバクにご注意を！と、皆安全運転で行こう！

